

5 問題解決のプロセスが見える思考法単元

- 図を使って考えよう ● 表を使って考えよう

知・技
思・判・表
態

子どもたちの **思考力を育む思考法単元** についても、一般の単元と同じように「学びのめばえ」や「めあて」を設けて、**扱いやすく**しました。

板書やノート例も掲載して、図のかき方を丁寧に扱っています。

図を使って考えよう

はじめはいくつ

- 1 広場に、はとがいました。そのうちの5わがとんでいきました。また、8わとんでいったので、のこりは17わになりました。はじめ、はとは何わいましたか。

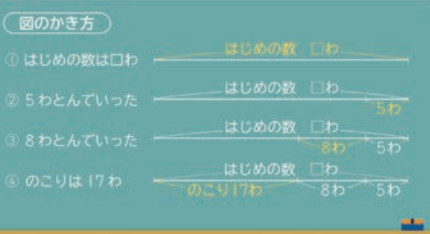


めあて 図にかいて、はじめの数のもとめ方を考えよう。

2 図にかいてみましょう。



考え方のプロセスを丁寧に示すことで、子どもたちの理解を深めます。



3 図を見て考えましょう。

のこりの17わに、とんでいったはとの数をたすと、はじめの数になります。

- 2 おばさんがみかんを送ってくれました。5こずつ2人の友だちにあげたら、のこりは30こになりました。はじめ、みかんは何こありましたか。



3年上 p.34~35

タイトルも見直し、**学習の目的がよりわかりやすい**ように工夫しました。

図をつかって考えよう(3)



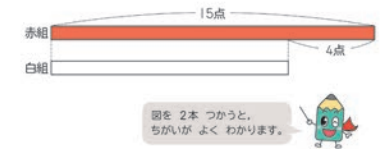
- 1 赤組と白組でとく点をきそっています。赤組は、白組より4点多いそうです。赤組は15点です。白組は何点ですか。



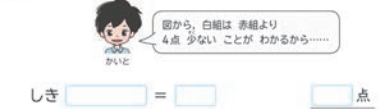
めあて 図をつかって、どちらが多いかを考えよう。

子どもキャラの発言を加え、着目すべきポイントをわかりやすくしました。

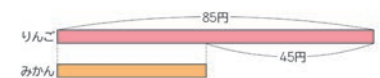
2 図を見て考えましょう。



3 図をつかってせつめいしましょう。



- 2 りんごもみかんを買います。りんごは、みかんより45円高いそうです。りんごは85円です。みかんは何円ですか。



2年下 p.58~59

表を使って考えよう



なかに分けて

- 1 東町の人25人と、西町の人23人で、ハイキングに行きます。昼食で食べたい果物のアンケートをとると、下のよう結果になりました。



このうち、東町でみかんを選んだ人は、17人でした。西町でみかんを選んだ人は、何人ですか。また、東町、西町でバナナを選んだ人は、それぞれ何人ですか。



めあて 2つのことがらを表に整理して調べよう。

途中段階の図や表も積極的に掲載しています。

果物	みかん	バナナ	合計
東町	17	25	
西町	30	18	23
合計			

かいた表が正しいかどうかたしかめてみましょう。

みかんを選んだ30人のうち、東町の人17人だから、西町の人13人です。

- 2 東町の人25人について、べんと飲み物の注文をきくと、下のよう結果になりました。

おにぎりを選んだ人……12人
お茶を選んだ人……8人
おにぎりとお茶を選んだ人……5人



おにぎりを選んでお茶を選んでいる人、お茶を選んでおにぎりを選んでいる人、おにぎりもお茶も選んでいる人は、それぞれ何人ですか。

おにぎり	お茶	合計
選んだ	選んだ	
選んでいない	選んでいない	
合計		

4年下 p.70~71